



あんなできごと、こんな人。まちで起こったホットなニュースを紹介します。  
ニュースは皆さんから大募集!! あなたのとびつきりを紹介してください。



## いつもありがとう ～おまわりさんとの交流会～

マキノ蛭口駐在所の平岡和夫さんとマキノ西保育園の年少組園児22人が、下開田の長瀬さんの畑で「サツマイモ」と「落花生」の収穫体験をしました。

日頃、見守っていただいているおまわりさんとの交流に、園児たちは泥んこになりながら、大きな歓声をあげ収穫していました。（マキノ西保育園）



## 「朽木清綱家文書」を 高島市有形文化財に指定

中世の武家領主の歴史を伝える「朽木清綱家文書」427点が、このたび市の有形文化財に指定されました。朽木家に伝わった文書群のうち、中世史料約1,100点は、現在、国立公文書館内閣文庫に保管され、国の重要文化財に指定されていますが、今回は地元に残された文書を朽木村史編さん事業で詳細に調査したことから、その重要性が再認識され、市の文化財として指定されることになりました。

指定を記念して、11月1日（土）から12月14日（日）まで朽木資料館で文書の一部を公開します。（文化財課）



## 大洲市のみなさん、 ようこそ高島へ 9/28~30

中江藤樹先生勉学の地・愛媛県大洲市から首藤馨副市長を含む市民29人が高島市を訪問され、中江藤樹記念館や藤樹書院などゆかりの地を散策されました。

29日に行われた昼食交流会では、8月3日から5日にかけて実施した「高島市民大洲の旅」の参加者11人も一緒になって、琵琶湖周航の歌を披露し、大洲市からのお客様を歓迎しました。

両市の市民の中に、今後もますます交流の輪が広がっていくことでしょう。（政策調整課）



## 海津周辺の風景画を 寄贈いただきました

国の重要文化的景観に選定されているマキノ町海津周辺の風景を描き続けておられる神戸市在住の日笠山真美さん（写真左）から、作品4点を高島市に寄贈いただきました。お母さんが海津のご出身だという日笠山さんは、都会にはない美しさを持つ海津周辺の風景に魅力を感じて、多くの作品を描かれているということです。

ご寄贈をいただいた作品は、日笠山さんを講師として開催されたマキノ公民館スケッチ教室受講生のみなさんの作品等とともに、11月30日（日）までマキノ資料館で展示中です。（文化財課）



## 長浜クルージング体験 9/13~14

今津B & G海洋クラブでは、1泊2日の長浜クルージング体験を行いました。

今津港を出発し、竹生島に寄り道をして、長浜港へ向かいました。

船の上で、寝たり、ご飯を食べたり、琵琶湖の真ん中で船からダイブしたり、みんな初めての体験だったけど、とお~っても楽しい2日間でした。

（今津B & G海洋クラブ）



## 高島青年塾

### ～清水安三先生に学ぶ～ 9/13~15

今年の高島青年塾では、清水安三先生について学んでおり、安三先生が創設された桜美林学園（東京都町田市）を訪ねました。

また、高島市出身で関東で活躍されている方々との交流や早稲田大学周辺の商店街再生の取り組みなど、幅広い学習を行いました。学んだことを生かし、高島市がよりよいまちに発展するよう、今後も学習会と実践を重ねていきます。